

I まちづくり分野

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 1 環境保全】

施策名	環境保全への意識の高揚	担当部・課	経済環境部 環境課
-----	-------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	環境保全の意識が高まり、環境負荷の少ない生活・活動を営んでいる
-------	---------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費	18,096,682	26,311,491	27,295,716
特定財源	国庫支出金	0	3,525,000
	県支出金	3,108,323	4,925,985
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源	14,988,359	17,860,506	16,481,027
(うち政策的事業)	(4,367,000)	(1,183,972)	(0)
(うち一般事業)	(10,621,359)	(16,676,534)	(16,481,027)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
環境保全活動を行っている市民の割合	%	47.2 (H29)	52.0	41.7	 (80.2%)
市民1人当たりの二酸化炭素排出量	t-co2/ 人・年	5.70 (H27)	4.89	4.30	 (113.7%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
ゼロカーボンシティ宣言を表明したことを踏まえ、個人住宅におけるクリーンエネルギー等の利用をさらに促進するため、県の動向も踏まえてゼロカーボン推進設備設置費補助金の補助対象の拡大を検討していく。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	環境啓発事業		163,900	162,800	182,808	B	A	B	A	継続
2	環境基本計画推進事業		250,800	183,660	186,140	B	A	B	A	継続
3	温暖化防止事業	■	12,875,105	25,272,694	26,060,069	A	A	B	A	継続
4	環境教育事業		439,877	692,337	866,699	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 1 環境保全】

施策名	良好な生活環境の創出	担当部・課	経済環境部 環境課
-----	------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	良好な生活環境が創出され、公害・苦情の少ない快適な生活を送っている
-------	-----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		5,031,687	4,746,113	4,869,071
特定財源	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	31,821	36,272	28,408
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源		4,999,866	4,709,841	4,840,663
(うち政策的事業)		(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)		(4,999,866)	(4,709,841)	(4,840,663)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
公害苦情件数	件	361 (H28)	182	429	 (42.4%)
河川水質に係るBOD(生物化学的酸素要求量)の環境基準の達成割合	%	50.0 (H28)	64.3	78.6	 (122.2%)
大気中の窒素酸化物の量	ppm	0.021 (H27)	→	0.015	 (140.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
公害苦情は、原因者の配慮不足や当事者間の認識の違いにより発生するため、当事者間の交渉経過を踏まえ、問題解決に向けて、丁寧に粘り強く取り組む必要がある。河川等の水質は、各家庭からの排水が水質を悪化させる大きな要因となるため、適宜、生活排水対策や環境監視事業に取り組んだ。二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、エコドライブの推進などを実施していく。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	環境監視事業		4,569,402	4,001,624	4,178,238	B	A	B	A	継続
2	環境公害対策事業		462,285	744,489	690,833	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 2 ごみ減量・処理】

施策名	ごみ減量と再利用の促進	担当部・課	経済環境部 環境課
-----	-------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	リサイクルが進み、市民が出す可燃ごみ量が減っている
-------	---------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	12,852,467	12,981,659	13,358,694
特定財源	国庫支出金	0	176,000
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	7,810,980	7,692,360
一般財源	5,041,487	5,289,299	5,330,034
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(5,041,487)	(5,289,299)	(5,330,034)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量	g	395 (H28)	392	377	 (104.0%)
1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量	t	7.6 (H27)	7.4	5.5	 (134.5%)
リサイクル率	%	27.0 (H27)	25.2	23.9	 (94.8%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
市民1人1日当たりの可燃ごみ排出量は、継続的に目標値を下回っており、「ごみ減量57(コウナン)運動」による市民のごみ減量に対する意識は定着している。また、事業系ごみ排出量についても、事業所は増えているが目標値を大きく達成している。今後も引き続きごみ減量の啓発を実施し、剪定枝・草の回収拠点の増設するなど、ごみの減量を図る。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	ごみ減量対策・ごみ減量 作戦「57運動」事業		12,588,422	12,592,575	13,010,994	B	A	B	A	継続
2	廃棄物減量等推進関連 事業		264,045	389,084	347,700	B	A	B	A	継続
3	ごみ処理、分別収集計画 等策定事業		0	0	0	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 2 ごみ減量・処理】

施策名	ごみの適正な収集、運搬、処分	担当部・課	経済環境部 環境課
-----	----------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	ごみ、し尿、火葬が適正に処理され、市民の生活環境が保全されている
-------	----------------------------------

2 決算額

(単位: 円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		2,169,745,885	1,748,232,436	1,712,221,422
特定財源	国庫支出金	7,984,000	9,720,409	17,387,000
	県支出金	3,453,000	1,750,000	7,719,000
	地方債	0	0	0
	その他	64,248,327	68,525,437	72,290,464
一般財源		2,094,060,558	1,668,236,590	1,614,824,958
(うち政策的事業)		(831,213,686)	(433,978,362)	(288,051,259)
(うち一般事業)		(1,262,846,872)	(1,234,258,228)	(1,326,773,699)

3 成果の状況

 : 90%以上達成した
  : 70%以上達成した
  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
特定家庭用機器などの不法投棄台数	台	10 (H28)	10	38	 (26.3%)
ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合	%	84.8 (H29)	88.0	82.0	 (93.2%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
特定家庭用機器の不法投棄台数は増加傾向にあるため、広報こうなんや市ホームページなどで市民への啓発、意識向上のための取り組みを行いつつ、監視カメラの利用やパトロール強化などにより、資源ごみ集積場所での排出禁止物の不法投棄防止を図る。また、資源ごみ収集体制の見直しについても、引き続き検討を進める。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	可燃ごみ収集運搬事業		134,986,472	136,280,234	136,247,980	B	A	B	A	継続
2	指定ごみ袋管理事業		43,976,504	40,206,430	41,947,114	B	A	B	A	継続
3	分別ごみ収集運搬事業	■	316,937,799	322,493,772	322,223,416	B	A	B	A	継続
4	リサイクルステーション運営事業	■	6,824,383	7,162,844	18,250,333	B	A	B	A	継続
5	ふれあい収集事業	■	-	1,716,675	2,067,909	B	A	B	A	継続
6	地域環境美化事業		4,967,764	4,684,352	5,209,233	B	A	B	A	継続
7	清掃施設維持運営事業		38,750,865	47,567,968	50,759,898	B	A	B	A	継続
8	浄化槽設置整備事業	■	19,890,209	10,344,988	55,683,100	A	A	B	A	継続
9	し尿等収集運搬事業		3,737,503	4,104,837	3,411,317	B	A	B	A	継続
10	愛北広域事務組合関係事業		208,672,153	201,306,739	200,618,378	B	A	B	A	継続
11	江南丹羽環境管理組合関係事業		558,757,796	539,796,166	596,250,965	B	A	B	A	継続
12	尾張北部環境組合関係事業	■	31,213,686	31,868,687	78,594,202	A	A	B	A	継続
13	ごみ処理施設建設事業等基金管理事業	■	800,264,251	400,565,744	200,841,577	B	A	B	A	継続
14	廃棄物処理関係団体調整事業		145,000	133,000	116,000	B	A	B	A	継続
15	一般廃棄物処理業、浄化槽清掃業許可事業		0	0	0	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 3 市街地整備】

施策名	市民の足の確保	担当部・課	都市整備部 都市計画課
-----	---------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	市民の足が確保できている
-------	--------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費	102,397,708	96,127,472	93,645,511
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源	102,397,708	96,127,472	93,645,511
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(102,397,708)	(96,127,472)	(93,645,511)

3 成果の状況

 : 90%以上達成した
  : 70%以上達成した
  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしていると感じる市民の割合	%	16.9 (H28)	22.0	20.1	 (91.4%)
公共交通に関する評価の回数 *	回	-	1	1	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
「江南市における地域公共交通の基本的な考え方」に基づき、毎年、公共交通に関する評価を実施しており、令和5年度に実施した市民満足度調査においても概ね目標を達成したが、いこまいCARは、通院目的で平日の午前中に利用が集中し、運行のひっ迫が懸念されるため、比較的余裕のある午後への利用促進や新たな公共交通の検討が必要である。また路線バスは、通勤時間帯の交通渋滞を考慮した運行時間の適正化の効果により、利用者の定着につながったが、コロナ禍前の実績までは回復していないことから、利用促進を図る必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	いこまいCAR運行事業	■	33,623,310	34,063,342	36,411,055	B	A	B	A	継続
2	バス関連事業	■	68,717,543	62,010,460	57,149,237	B	A	B	A	継続
3	広域交通網確立対策事業		5,000	1,130	1,300	B	A	B	A	継続
4	公共交通維持確保事業		51,855	52,540	83,919	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 3 市街地整備】

施策名	秩序ある都市計画の推進(都市計画課)	担当部・課	都市整備部 都市計画課
-----	--------------------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	適正な都市計画により、秩序があり美しく、快適なまちづくりが行われている
-------	-------------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		17,574,154	7,437,745	5,473,905
特定財源	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	1,200	2,520	5,370
一般財源		17,572,954	7,435,225	5,468,535
(うち政策的事業)		(14,399,000)	(1,353,000)	(0)
(うち一般事業)		(3,173,954)	(6,082,225)	(5,468,535)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市街化区域の面積 *	ha	736.6 (R1)	736.6	736.6	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
今後も少子高齢化の進展により、人口は減少することが見込まれており、市街化区域内の生活サービス施設の維持のため、「江南市立地適正化計画」において市街化区域内に居住誘導区域を設定し、人口密度の低下を抑制することとしている。市街化区域への編入には、市民の居住実態を把握しつつ、都市の健全な発展と秩序あるまちづくりの推進のため、コンパクト・プラス・ネットワークに照らして「江南市都市計画マスタープラン」や「布袋駅東地区まちづくり基本構想」に基づき、適切な区域について進めていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	都市計画基本図整備事業		14,663,000	1,617,000	264,000	B	A	B	A	継続
2	都市計画基礎調査事業		2,276,692	5,038,000	3,179,000	B	A	B	A	継続
3	都市計画審議会運営事業		210,900	125,400	199,500	B	A	B	A	継続
4	建築確認等窓口事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
5	土地動向調査事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
6	生産緑地指定管理事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
7	都市計画決定変更事業		0	0	1,102,500	B	A	B	A	継続
8	都市計画促進事業		19,900	203,968	280,195	B	A	B	A	継続
9	企画調整事業		370,832	411,571	404,763	B	A	B	A	継続
10	屋外広告物管理事業		1,200	2,520	5,370	B	A	B	A	継続
11	用地交渉事業		31,630	39,286	38,577	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 3 市街地整備】

施策名	中心拠点の基盤整備	担当部・課	都市整備部 都市整備課
-----	-----------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民でにぎわっている
-------	-------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		1,131,017,195	643,779,778	198,152,613
特定財源	国庫支出金	332,122,000	176,470,000	18,200,000
	県支出金	0	0	0
	地方債	384,200,000	158,000,000	34,400,000
	その他	17,778	67,389	282,700
一般財源		414,677,417	309,242,389	145,269,913
(うち政策的事業)		(410,469,625)	(189,608,860)	(110,680,507)
(うち一般事業)		(4,207,792)	(119,633,529)	(34,589,406)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると感じる市民の割合	%	11.3 (H28)	20.0	24.2	 (121.0%)
江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数	人	35,700 (H28)	36,400	33,320	 (91.5%)
布袋南部土地区画整理事業の進捗率	%	96.5 (H28)	98.8	99.2	 (100.4%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
布袋地区については、鉄道高架化に伴う道路等の整備により利便性は向上したが、コロナ禍以降の働き方等の影響により駅乗降客数の目標を達成することができなかった。 また、古知野地区については地域からの意見を参考に江南駅周辺交通環境改善計画策定に向けた整備方針の検討を進める必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	交通結節点整備事業 (布袋駅東地区)	■	188,749,998	42,669,841	53,565,451	B	A	B	A	継続
2	布袋地区まちづくり支援 事業		105,000	124,380	82,305	B	A	C	A	完了
3	布袋駅付近鉄道高架化 整備事業	■	880,945,809	475,939,363	114,353,918	B	A	B	A	継続
4	布袋駅付近鉄道高架化 計画調整事業		21,370	12,450	7,890	B	A	C	A	継続
5	布袋駅付近鉄道高架化 用地管理事業		0	105,600	85,211	B	A	C	A	継続
6	区画整理審議会等運営 事業		117,835	169,800	159,620	B	A	B	A	継続
7	計画策定事業		8,052,000	275,000	18,150,000	B	A	B	A	完了
8	区画整理運営事業		231,938	289,569	251,420	B	A	B	A	継続
9	市有地・管理地管理事 業		478,345	308,167	210,798	B	A	B	A	継続
10	仮換地測量事業	■	0	12,001,000	2,486,000	B	A	B	A	完了
11	江南駅周辺交通環境改 善計画策定事業		-	0	8,800,000	A	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 3 市街地整備】

施策名	秩序ある都市計画の推進(都市整備課)	担当部・課	都市整備部 都市整備課
-----	--------------------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	適正な都市計画により、秩序があり美しく、快適なまちづくりが行われている
-------	-------------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		46,936,146	108,739,527	24,920,232
特定財源	国庫支出金	9,160,000	28,313,000	2,161,000
	県支出金	0	2,000,000	1,820,000
	地方債	8,200,000	23,700,000	0
	その他	793,846	848,571	917,511
一般財源		28,782,300	53,877,956	20,021,721
(うち政策的事業)		(22,418,637)	(45,861,854)	(10,264,000)
(うち一般事業)		(6,363,663)	(8,016,102)	(9,757,721)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
都市計画道路の整備率	%	67.5 (H28)	69.1	69.5	 (100.6%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
都市計画道路の整備や見直しを行った結果概ね目標を達成することができた。しかしながら、いまだ未整備の都市計画道路が多くあることから事業化されていない都市計画道路については、社会情勢の変化や厳しい財政状況を踏まえつつ、生活都市にふさわしい秩序と快適性に寄与する都市計画道路から整備を検討する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	都市計画道路整備事業 (布袋本町通線)		-	-	2,770,900	B	A	B	A	完了
2	都市計画道路整備事業 (江南通線)	■	39,778,637	95,808,816	5,060,000	B	A	B	A	継続
3	都市計画道路整備事業 (木曾川古知野線)	■	-	-	9,185,000	B	A	B	A	継続
4	都市計画道路調査事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
5	街路整備促進事業		125,881	1,680,099	170,094	B	A	B	A	継続
6	街路予定地管理事業		1,240,396	2,293,363	2,567,760	B	A	B	A	継続
7	受託工事管理事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
8	都市施設管理事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
9	まちづくり推進事業		45,760	30,420	24,000	B	A	B	A	継続
10	江南駅前管理運営事業		2,944,377	3,089,626	3,355,831	B	A	B	A	継続
11	工事設計積算業務管理 事業		2,801,095	1,771,165	1,786,647	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 4 公園緑地】

施策名	都市公園等の整備推進	担当部・課	都市整備部 都市計画課
-----	------------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	都市公園等が整備され、日ごろから公園に歩いて行き、潤いのある生活をしている
-------	---------------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	7,270,320	57,619,740	138,674,160
特定財源	国庫支出金	0	40,500,000
	県支出金	0	0
	地方債	0	43,600,000
	その他	0	2,078,000
一般財源	7,270,320	52,774,740	52,496,160
(うち政策的事業)	(4,626,220)	(47,706,960)	(51,497,920)
(うち一般事業)	(2,644,100)	(5,067,780)	(998,240)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市民1人当たりの都市公園面積	m ²	3.9 (H28)	5.0	5.0	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
国営公園のフラワーパーク江南ふるさとの森(Ⅱ期地区)が開園され、市民1人当たりの都市公園面積は目標値に達しているが、1人当たり都市公園等面積の全国平均と比べて低い水準であるため、都市公園等の整備については、「江南市緑の基本計画」に基づき検討していくが、人口密度の高い市街地において公園面積が不足している状況や、公園整備にあたっての用地確保の問題など、周辺環境を総合的に判断しながら適切な配置を検討していく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	公園等整備等事業	■	3,043,320	49,748,060	35,322,300	B	A	B	B	継続
2	公園等整備事業((仮称)1号公園)	■	4,059,000	7,786,300	103,182,020	B	A	B	A	完了
3	木曽川上流域整備促進事業		168,000	85,380	169,840	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 4 公園緑地】

施策名	計画的な緑化の推進	担当部・課	都市整備部 都市計画課
-----	-----------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	都市緑化が推進され、ゆとりと潤いのある生活を送っている
-------	-----------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	6,067,506	8,617,526	5,920,116
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	1,785,000	4,462,000
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源	4,282,506	4,155,526	4,276,116
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(4,282,506)	(4,155,526)	(4,276,116)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
花いっぱい運動実施箇所数	箇所	33 (H28)	35	36	 (102.9%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
花いっぱい運動については、コロナ禍により、参加を見合わせていた団体が参加したこともあり、目標値を上回る件数で実施ができた。今後も、花いっぱいコンクールや花いっぱい運動などの市民参加型の緑化事業を推進し、都市緑化に対する一層の啓発を行うとともに、シンボルツリー配付事業や都市緑化推進事業をより推進していくことで、市民による都市緑化の取り組みを継続的に支援していく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	緑化推進事業		4,067,506	6,617,526	3,920,116	B	A	B	A	継続
2	江南花卉園芸公園イベント 実行委員会補助金交付事業		2,000,000	2,000,000	2,000,000	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 4 公園緑地】

施策名	適正な公園緑地等の維持管理	担当部・課	都市整備部 都市計画課
-----	---------------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	地域で維持管理される公園・緑地等が増え、適正に利用されている
-------	--------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	106,863,070	101,918,333	104,135,582
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	819,666
一般財源	106,863,070	101,918,333	103,315,916
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(106,863,070)	(101,918,333)	(103,315,916)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
地域で管理されている公園緑地等の数	箇所	43 (H28)	45	43	 (95.6%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
市民協働の推進のため、多くの公園緑地等については、地域の方々により維持管理がされているが、近年においては、高齢化など地域の事情により、維持管理が困難になったという意見もあることから、今後も、地域の方々による維持管理が継続できるよう、地域の状況に応じた業務内容について検討する必要がある。また、公園施設(遊具等)について、専門技術者による年1回以上の定期点検や管理者による月1回の日常点検、適切な修繕・更新など、管理者としての維持管理に努める必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	公園等維持管理事業		97,819,970	101,918,333	104,135,582	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 5 道路】

施策名	適正な道路等の財産管理	担当部・課	都市整備部 土木課
-----	-------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	道路などの財産が適切に管理され、快適に利用している
-------	---------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		23,232,407	23,020,665	25,040,327
特定財源	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源		23,232,407	23,020,665	25,040,327
(うち政策的事業)		(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)		(23,232,407)	(23,020,665)	(25,040,327)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
道路占用料等の収納率	%	99.9 (H28)	100.0	100.0	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
適切な道路管理により一定の成果を挙げることができているが、良好な道路環境を確保していくためには、道路上の不法投棄物のみならず、不法占用物の除去も必要である。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	市道境界確定等事業		1,225,730	1,510,566	2,145,113	B	A	B	A	継続
2	道路台帳整備事業		16,390,000	16,170,000	17,380,000	B	A	B	A	継続
3	企画調整事業		5,037,317	4,967,913	5,112,042	B	A	B	A	継続
4	道路・河川占用・公共用 物使用許可事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
5	承認工事事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
6	各種証明発行事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
7	不法投棄物撤去事業		579,360	372,186	403,172	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 5 道路】

施策名	道路の整備及び維持管理	担当部・課	都市整備部 土木課
-----	-------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	道路施設が整備され、円滑な通行が確保されている
-------	-------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		509,984,546	532,685,926	590,453,433
特定財源	国庫支出金	15,765,000	18,919,000	29,110,000
	県支出金	0	0	0
	地方債	3,600,000	3,600,000	24,900,000
	その他	48,934,737	52,622,165	59,546,319
一般財源		441,684,809	457,544,761	476,897,114
(うち政策的事業)		(65,685,900)	(50,072,200)	(45,597,864)
(うち一般事業)		(375,998,909)	(407,472,561)	(431,299,250)

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
側溝整備率	%	67.1 (H28)	68.6	68.6	 (100.0%)
舗装整備率	%	92.7 (H28)	93.1	94.8	 (101.8%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
適切な道路の整備・維持管理により一定の成果を挙げることができているが、市民からの要望や道路施設の老朽化に対して限られた財源において、より計画的な道路整備及び効率的な維持管理を実施する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	道路整備事業		103,604	127,336	150,078	B	A	B	A	継続
2	道路整備事業(市道味岡線)		-	-	808,500	B	A	B	A	継続
3	道路維持管理事業		165,729,972	170,702,303	180,473,491	B	A	B	A	継続
4	道路施設長寿命化事業	■	85,050,900	75,891,200	111,052,264	B	A	B	A	継続
5	道路側溝・舗装等整備事業		258,645,200	285,511,600	297,969,100	B	A	B	A	継続
6	用地取得事業		454,870	453,487	0	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱:6 住環境】

施策名	適切な開発許可と建築指導、木造住宅耐震化の促進及び空家等対策の推進	担当部・課	都市整備部 建築課
-----	-----------------------------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	住環境に関する民間組織と行政との協働での取り組みは、安心・安全への住民意識を高揚させている
-------	---

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		16,894,622	16,523,133	8,894,980
特定財源	国庫支出金	6,977,000	5,099,000	4,042,000
	県支出金	3,433,252	2,562,472	2,033,344
	地方債	0	0	0
	その他	2,835,502	2,784,813	645,665
一般財源		3,648,868	6,076,848	2,173,971
(うち政策的事業)		(197,994)	(3,707,168)	(201,573)
(うち一般事業)		(3,450,874)	(2,369,680)	(1,972,398)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
民間での建築確認割合	%	99.0 (H28)	99.0	99.0	 (100.0%)
耐震診断の診断実施済棟数	棟	2,580 (H28)	3,500	2,852	 (81.5%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
民間での建築確認割合は、近年はほぼ横ばいとなっている。民間確認機関や金融機関からの関係法令等についての問合せも多くある中、建築基準法に規定する特定行政庁として、法令に基づき、適正な審査・処理を行った。耐震診断の診断実施済み棟数については、ダイレクトメール等の周知により、令和5年度実績48件となり予算件数に概ね到達しているが、全体として目標を達成していない。空家等対策については、江南市空家等対策計画に基づき、総合的かつ計画的に推進する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	建築確認審査等事業		2,783,027	2,732,877	598,670	B	A	B	A	継続
2	建築審議会事業		412	444	40,344	B	A	B	A	継続
3	建設リサイクル審査事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
4	民間木造住宅耐震診断事業	■	2,392,000	2,392,000	2,297,600	B	A	B	A	継続
5	民間木造住宅耐震補強事業	■	10,999,682	6,843,896	5,222,814	B	A	B	A	継続
6	耐震改修促進計画事業		3,780	11,340	5,040	B	A	B	A	継続
7	空家等対策推進事業	■	647,994	4,457,168	651,573	A	A	B	A	継続
8	開発行為指導事業		67,727	85,408	78,939	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱:6 住環境】

施策名	市営住宅の整備・維持管理及び市有建築物の整備	担当部・課	都市整備部 建築課
-----	------------------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	住民による施設運営への参加により適切に整備・維持管理された市営住宅が供給され、安心・安全な生活環境が確保されている
-------	---

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	13,101,425	17,121,913	9,508,906
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	12,740,054	16,665,803
一般財源	361,371	456,110	365,626
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(361,371)	(456,110)	(365,626)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市営住宅の入居割合	%	100.0 (H28)	100.0	99.3	 (99.3%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
受水槽・浄化槽などの建築設備や建物内部の給排水管などの老朽化が進行しており、退去時に給排水管などの内部改修が必要となる場合がある。また、共同住宅における入居者のマナーや注意事項などについて、定期的な周知を図る必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	市営住宅維持運営事業		12,706,700	14,648,618	9,108,666	B	A	B	A	継続
2	住宅賃貸事務		33,354	37,185	34,614	B	A	B	A	継続
3	公営住宅供給事務		0	0	0	B	A	B	A	継続
4	市有建築物建設・改修・修繕等の設計及び工事の監督業務		361,371	456,110	365,626	B	A	B	B	継続
5	市有建築物事故・故障対応事務		0	0	0	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 7 治水】

施策名	雨水流出抑制機能の強化と河川・排水路の改修整備	担当部・課	水道部 下水道課
-----	-------------------------	-------	-------------

1 施策概要

めざす成果	雨水抑制機能の強化と河川等の改修整備がされ、浸水被害が軽減している
-------	-----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費	155,073,056	72,654,405	439,606,504
特定財源	国庫支出金	32,809,173	1,526,533
	県支出金	3,830,000	3,850,000
	地方債	48,100,000	0
	その他	9,000	0
一般財源	70,324,883	67,277,872	133,693,808
(うち政策的事業)	(5,943,700)	(2,728,580)	(59,148,050)
(うち一般事業)	(64,381,183)	(64,549,292)	(74,545,758)

※上記は下水道事業会計の決算額

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
雨水流出抑制施設整備率	%	65.4 (H28)	69.3	65.4	 (94.4%)
雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数	件	1,132 (H28)	2,190	1,373	 (62.7%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
近年は線状降水帯などによる豪雨が頻発しており、浸水被害軽減に対する市民の関心も高まってきているが、雨水貯留浸透施設設置費補助金制度について、市ホームページや広報等でPR活動を行っているものの、申請件数は伸び悩んでいるため、より効果的で市民に伝わりやすいPR活動を行う必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	河川維持管理事業		51,678,973	51,551,187	68,224,137	B	A	B	A	継続
2	企画調整事業		11,059,154	11,164,756	12,053,161	B	A	B	A	継続
3	総合治水対策事業		202,700	358,280	860,660	B	A	B	A	継続
4	雨水貯留施設維持管理 事業		5,988,529	5,979,602	11,637,596	A	A	B	A	継続
5	雨水流出抑制事業		7,813,800	2,962,580	3,898,450	B	A	B	A	継続
6	雨水貯留施設整備事業		78,329,900	638,000	268,847,500	A	B	B	A	継続
7	下水道台帳(雨水)整備 事業		-	-	74,085,000	A	A	B	A	継続

※1～4の事業は一般会計の事業、6の事業の令和5年度には一部、一般会計の事業を含む。

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱:8 下水道】

施策名	下水道事業の健全な経営	担当部・課	水道部 下水道課
-----	-------------	-------	-------------

1 施策概要

めざす成果	下水道使用料、受益者負担金の収納率及び接続人口の向上により、健全で安定した下水道事業が経営されている
-------	--

2 決算額

(単位:円)

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費	1,652,888,540	1,718,931,217	1,733,811,749
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	267,300,000	305,200,000
	その他	231,310,342	234,909,988
一般財源	1,154,278,198	1,178,821,229	1,163,080,380
(うち政策的事業)	(1,153,655,198)	(1,178,821,229)	(1,163,080,380)
(うち一般事業)	(623,000)	(0)	(0)

※上記は下水道事業会計の決算額

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
下水道使用料の収納率(現年度)	%	99.7 (H28)	↑	99.6	 (99.9%)
受益者負担金の収納率(現年度)	%	99.2 (H28)	↑	95.5	 (96.3%)
下水道整備区域内の水洗化率	%	69.6 (H28)	80.4	75.7	 (94.2%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
平成21年度より下水道使用料のコンビニ収納を、また、令和2年度よりキャッシュレス決済を導入し、納付機会の拡大及び利便性の向上に努めており、収納率については高い水準を維持している。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	下水道使用料賦課徴収事業		20,859,630	26,258,306	23,003,050	A	A	B	A	継続
2	受益者負担金等賦課徴収事業		5,434,630	5,418,093	4,402,340	C	A	B	A	継続
3	下水道啓発事業		88,601	136,053	127,687	B	A	C	B	改善
4	下水道経営事業		1,345,262,668	1,392,370,898	1,411,469,167	B	A	B	A	継続
5	五条川右岸流域下水道事業		281,243,011	294,747,867	294,809,505	A	A	B	A	継続

※4の事業の令和3年度には一部、一般会計の事業を含む。

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 8 下水道】

施策名	下水道管きよの建設・維持管理及び普及促進	担当部・課	水道部 下水道課
-----	----------------------	-------	-------------

1 施策概要

めざす成果	下水道が整備され、生活環境が向上している
-------	----------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		495,125,838	520,993,148	629,743,340
特定財源	国庫支出金	145,600,000	171,828,000	161,000,000
	県支出金	0	0	0
	地方債	259,000,000	278,000,000	369,800,000
	その他	373,877	42,460	83,240
一般財源		90,151,961	71,122,688	98,860,100
(うち政策的事業)		(90,151,961)	(71,122,688)	(98,860,100)
(うち一般事業)		(0)	(0)	(0)

※上記は下水道事業会計の決算額

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
下水道普及率	%	32.1 (H28)	41.8	42.9	 (102.6%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
下水道未普及解消に向け、江南市公共下水道基本計画及び江南市公共下水道事業計画に基づく汚水管きよ等の整備を進めることで、計画的な事業の進捗に努めている。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	下水道事業計画策定等事業		22,165,000	10,752,650	10,362,000	B	A	B	A	継続
2	実施設計測量委託事業		0	81,515,350	37,312,000	B	A	B	A	継続
3	公共補償事業		50,022,024	13,037,094	37,500,685	B	A	B	A	継続
4	管きょ布設事業		390,828,976	388,355,663	516,153,758	B	A	B	A	継続
5	下水道施設維持管理事業		12,051,124	12,209,885	14,022,335	B	A	B	A	継続
6	排水設備関連事業		15,014,606	9,613,098	8,546,554	B	A	B	A	継続
7	下水道台帳整備事業		4,462,208	4,902,208	5,287,208	B	A	B	A	継続
8	占用及び物件設置許可事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
9	排水設備指定工事店関連事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
10	水質検査委託等関連事業		581,900	607,200	558,800	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 9 上水道】

施策名	水道事業の健全な経営	担当部・課	水道部 水道課
-----	------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている
-------	---------------------------

2 決算額

(単位: 円)

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費	776,422,662	729,298,050	709,383,789
特定財源	国庫支出金	0	138,231,001
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	14,606,608	28,921,256
一般財源	761,816,054	562,145,793	538,990,068
(うち政策的事業)	(4,471,386)	(3,673,710)	(7,322,970)
(うち一般事業)	(757,344,668)	(558,472,083)	(531,667,098)

※上記は水道事業会計の決算額

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
水道料金の収入率(現年度)	%	99.7 (H28)	↑	99.8	 (100.1%)
総収支比率	%	102.2 (H28)	100.0	111.1	 (111.1%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
水道料金の収入率(現年度)は、給水停止の実施等による収納の強化により、目標を達成できた。 総収支比率(長期前受金戻入を除く)は、令和2年度に実施した料金改定により、目標を達成できた。 今後は、人口の減少や節水機器の普及等による水需要の減少に伴い収入が減る一方で、物価高騰による建設改良費等の増加や、県水受水費の増加により支出が増えることに伴い、総収支比率の悪化が予想されるため、事業の効率化や水道料金の見直しなど、引き続き経営健全化に対する取り組みが必要となる。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	水道料金賦課等事業		93,515,058	103,610,771	102,685,614	B	A	B	A	継続
2	企業会計管理事業		682,178,769	624,776,098	605,846,289	B	A	B	A	継続
3	情報公開事業		728,835	911,181	851,886	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: I まちづくり分野】

【柱: 9 上水道】

施策名	水道施設の整備と水道水の安定供給	担当部・課	水道部 水道課
-----	------------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	水道施設が整備され、安定した水道水が供給されている
-------	---------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業費		1,307,268,673	1,388,375,040	1,623,726,763
特定財源	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	62,500,000	66,250,000	63,750,000
	地方債	150,000,000	150,000,000	150,000,000
	その他	127,794,482	139,335,400	163,170,808
一般財源		966,974,191	1,032,789,640	1,246,805,955
(うち政策的事業)		(331,227,020)	(374,511,107)	(303,549,094)
(うち一般事業)		(635,747,171)	(658,278,533)	(943,256,861)

※上記は水道事業会計の決算額

3 成果の状況



: 90%以上達成した



: 70%以上達成した



: 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
管路耐震適合率	%	50.9 (H28)	59.4	59.4	 (100.0%)
水質基準適合率	%	100.0 (H28)	100.0	100.0	 (100.0%)
有収率	%	93.5 (H28)	94.0	93.6	 (99.6%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
管路耐震適合率、有収率は、第1次基幹管路更新計画、第3次配水管改良計画に基づき、導・配水管の計画的な更新を行うことにより、概ね目標を達成することができた。今後も、経年による老朽管の増加に伴い漏水量が増加し有収率が低下する可能性があるため、引き続き導・配水管の計画的な更新が必要である。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	施設維持管理事業		140,134,730	168,315,651	460,358,377	B	A	B	A	継続
2	取水・配水事業		370,638,227	369,481,877	360,865,042	B	A	B	A	継続
3	水質管理事業		12,903,000	12,925,000	12,320,000	B	A	B	A	継続
4	配水管等維持管理事業		84,403,544	97,310,254	86,680,787	B	A	B	A	継続
5	事業継続計画事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
6	給水装置工事事業		20,854,472	35,334,948	42,318,957	B	A	B	A	継続
7	配水管布設替事業		69,226,810	29,401,739	52,516,306	B	A	B	A	継続
8	配水管布設・改良事業		305,550,890	321,130,971	310,776,294	B	A	B	A	継続
9	基幹管路更新事業		303,557,000	354,474,600	297,891,000	B	A	B	A	継続

－ I まちづくり分野 －

環境保全への意識の高揚

事務事業名	温暖化防止事業	担当課 グループ	環境課
			環境対策
会計・款項目	一般・04-01-02	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	住宅用ゼロカーボン推進設備(太陽光発電施設、HEMS、蓄電池、燃料電池、電気自動車等充給電設備、太陽熱利用システム、ZEH、断熱窓改修工事)の導入を促進し、また、緑のカーテンを普及することで、地球温暖化防止に寄与する。市は地球温暖化対策実行計画の取り組みを実行し、環境配慮の率先的役割を担う。
事業内容	住宅用ゼロカーボン推進設備を設置しようとする市民に、費用の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの利用促進を図る。緑のカーテンの取り組みを広報等により啓発する。市は地球温暖化対策実行計画の取り組みを実行する。

2 実施内容

事業実績

・住宅用ゼロカーボン推進設備設置費補助金

項目 件数	家庭用エネルギー 管理システム	家庭用リチウムイオン 蓄電システム	家庭用燃料電池 システム	電気自動車等 充給電システム	太陽熱利用システ ム(自然循環型)
実績	27件	65件	25件	6件	1件
項目 件数	一体的導入(住宅用太陽光発電システム、家庭 用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン 蓄電システム)			一体的導入(住宅用太陽光発電システム、家庭 用エネルギー管理システム、高性能外皮等)	
実績	41件			12件	

・省エネ冷蔵庫等買換補助金

実績 126件

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	26,086,000		26,060,069		99.9%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	5,668,000	4,552,000			15,840,069	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
住宅用ゼロカーボン推進設備補助件数	件	177	183
省エネ冷蔵庫等買換補助件数	件	126	150

3 取り組みにおける課題

課題	エコシティ江南行動計画においては、EV、PHVの購入補助や公共施設への充電設備設置を検討することとしている。
----	--

事務事業名	分別ごみ収集運搬事業	担当課 グループ	環境課
			ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	市民生活から排出される様々なごみを分別収集することにより、ごみの減量を図り、資源ごみの資源としての有効利用を促進する。
事業内容	年間日程により、各行政区の集積場所に出されたごみ等を品目別に収集し、適切にリサイクルなどの処理業者へ引渡す。

2 実施内容

事業実績	ごみカレンダーで指定した日時、地区において月2回の資源ごみの収集と粗大ごみの戸別収集を行い、適切に処理した。また、在宅医療廃棄物については、身近な施設で分別収集を行った。				
	○令和5年度資源ごみ収集状況				(単位:kg)
	紙類	ダンボール	179,650	インクカートリッジ	130
		新聞紙	203,030	剪定枝等	1,993,650
		雑誌・雑紙	385,560	小型家電	66,320
		牛乳パック	24,517	カレット	397,410
		使用済はがき	19	トレイ	22,070
		計	792,776	発泡スチロール	8,700
	布類		75,660	プラスチック類	740,570
	空缶類		135,820	プラスチック製容器包装類	465,970
	鉄類		68,250	特別ごみ	35,380
	廃食用油		1,150	パソコン類	3,969
	羽毛布団		578	小型充電式電池	122
	ペットボトル		140,220	合計	4,948,745
	決算状況	事業費 (円)	予算額	決算額	執行率
			332,876,000	322,223,416	96.8%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源
					17,950,785
					304,272,631
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値
	収集回数		回	240	240
	資源ごみ量		t	4,949	4,641

3 取り組みにおける課題

課題	資源ごみの排出利便性を高めるため、資源ごみ収集体制の見直しについて、引き続き検討を進める。
----	---

－ I まちづくり分野 －

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名	リサイクルステーション運営事業	担当課	環境課
		グループ	ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	資源ごみを常設のリサイクルステーションにおいて受入れ、市民のごみ排出の利便性の向上を図る。
事業内容	常設の資源ごみリサイクルステーションを設置し、資源ごみを受入れる。

2 実施内容

事業実績

和田町の環境事業センター内にリサイクルステーションを開設し、月曜日から土曜日（祝休日、年末年始を除く）の午前10時から午後4時まで資源ごみの受入れを実施した。

○令和5年度リサイクルステーション搬入実績・搬入者居住校区別一覧

(単位: 人)

	草井	宮田	藤里	門弟	古北	古南	古東	古西	布北	布袋	搬入者数
4月	621	463	98	398	1,565	796	1,320	254	497	414	6,426
5月	670	488	170	480	1,653	935	1,531	332	669	532	7,460
6月	696	479	124	374	1,520	871	1,437	301	554	465	6,821
7月	681	509	118	433	1,551	901	1,475	343	623	491	7,125
8月	688	487	154	461	1,650	918	1,519	309	593	498	7,277
9月	691	483	118	426	1,530	865	1,448	285	557	473	6,876
10月	687	505	146	397	1,483	839	1,434	287	566	531	6,875
11月	689	457	119	421	1,513	868	1,504	295	592	457	6,915
12月	786	503	149	568	1,726	971	1,750	322	653	583	8,011
1月	731	503	130	392	1,515	926	1,409	333	654	496	7,089
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,477
3月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,308
計	6,940	4,877	1,326	4,350	15,706	8,890	14,827	3,061	5,958	4,940	84,660

※2月以降は、受付方法を番号記入方式に変更したため、校区別集計はなし。

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率					
	8,060,000		7,561,185		93.8%					
決算額の内訳 (円)	国庫支出金		県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
							157,702		7,403,483	

活動指標

指標名			単位	実績値	目標値
受入日数			日	292	292

3 取り組みにおける課題

課 題	剪定枝・草の回収拠点の増設について、引き続き検討を進める。
-----	-------------------------------

事務事業名 [業務活動名]	リサイクルステーション運営事業 [リサイクルステーション整備事業]	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	常設のリサイクルステーションを増設し、市民の資源ごみ排出の利便性の向上を図る。
事業内容	鉄道高架下のスペースを活用して、常設の資源ごみリサイクルステーションを整備する。

2 実施内容

事業実績	令和6年度からの開設に向け、新たな資源回収拠点として、布袋駅北側の鉄道高架下に南部リサイクルステーションの整備を行った。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		11,214,000		10,689,148		95.3%
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		3,300,000				7,389,148
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	受入日数			日	292	292

3 取り組みにおける課題

課題	資源ごみの収集スペースや通路の地盤整備について、検討を進める必要がある。
----	--------------------------------------

－ I まちづくり分野 －

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名 [業務活動名]	ふれあい収集事業 [ふれあい収集事業]	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	月2回の資源ごみ収集日に、高齢者などのごみ出し困難世帯を対象として、ごみの戸別収集を実施し、市民の資源ごみ排出の利便性の向上を図る。
事業内容	各地区の分別ごみ(資源ごみ等)収集日に、環境整備員と会計年度任用職員が軽ダンプで玄関先まで出向いて分別ごみ(資源ごみ)を戸別収集し、併せて安否確認を行う。

2 実施内容

事業実績	令和4年6月からふれあい収集事業を開始し、令和5年度末では42世帯54名を対象に実施した。また、広報こうなんや市ホームページや各種会議等により、この事業について繰り返し広く周知を図った。				
	○事業開始時 【令和4年6月】 要介護3以上 身体障害者2級以上 精神障害者1級 知的障害療育手帳A判定 ※身体障害者3級は、肢体不自由、視覚障害のみを対象 1回目変更 【令和5年1月～】 → 要介護2以上 → 身体障害者3級以上※ → 同左 → 同左 2回目変更 【令和5年4月～】 → 要介護1以上 → 同左 → 同左 → 同左				
決算状況		予算額		決算額	
		2,167,000		2,067,909	
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源
					2,067,909
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値
	対象件数		件	54	120

3 取り組みにおける課題

課 題	超高齢社会の進展を見据えながら、必要に応じて対象要件を見直す必要がある。
-----	--------------------------------------

－ I まちづくり分野 －

ごみの適正な収集、運搬、処分

事務事業名 [業務活動名]	尾張北部環境組合関係事業 [新ごみ処理施設建設事業]	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	尾張北部環境組合と事務連絡調整等を行うことにより、新ごみ処理施設建設事業の円滑な運営に資することができる。
事業内容	構成市町が負担金を交付する。

2 実施内容

事業実績

2市2町の住民のごみ処理を滞りなく進め、安心して快適かつ衛生的な生活を確保するため、令和10年度の新ごみ処理施設供用開始を目標に、環境にやさしく効率性に優れた施設の建設を目指して事業を推進し、新ごみ処理施設建設費負担金を納付した。

【尾張北部環境組合が実施した主な業務】

- ・施設の詳細設計
- ・準備工事となる建設地内の伐採作業

○令和5年度 新ごみ処理施設建設費負担金

【組合規約第9条第2項による市町の負担割合】

区 分	均等割	人 口 割		負担割合 合 計
		人 口	負担割合	
犬山市	% 3.750	人 72,202	% 26.665	% 30.415
江南市	3.750	98,701	36.451	40.201
大口町	3.750	24,203	8.939	12.689
扶桑町	3.750	35,052	12.945	16.695
計	15.000	230,158	85.000	100.000

(人口は、前年度の10月1日現在)

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	78,595,000		78,594,202		100.0%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
					78,594,202	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
負担金の支払回数	回	6	5

3 取り組みにおける課題

課 題	令和10年度の新ごみ処理施設供用開始に向け、負担金を期限内に納入しなければならない。また、尾張北部環境組合と事務連絡調整・各会議等を行い、2市2町が連携して、新ごみ処理施設建設事業を円滑に進める必要がある。
-----	---

事務事業名 [業務活動名]	ごみ処理施設建設事業等基金管理事業 [ごみ処理施設建設事業等基金管理事業]	担当課 グループ	環境課 ごみ対策
会計・款項目	一般・04-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	ごみ処理施設建設事業等基金が適切に管理され、ごみ処理施設建設事業等に係る財政負担が平準化されている。
事業内容	ごみ処理施設事業等の経費の財源を確保するため、ごみ処理施設建設事業等基金の設置、管理及び処分に関する条例に基づき、基金管理(積立・取崩)を行う。

2 実施内容

事業実績

ごみ処理施設建設事業等経費の財源を確保するため、ごみ処理施設建設事業等基金を積み立てた。

【新ごみ処理施設建設事業分】

・総施設整備費 約220億2千万円(うち一般財源33億5千万円)

・一般財源江南市負担分(40.201%)約13億5千万円

※平成30年度から令和5年度までの6年間、財政状況に応じて積み立てる。

【江南丹羽環境管理組合環境美化センター工場棟解体事業分】

令和5年度末時点の見込み

・解体工事費 約9億円(一般財源)

・江南市負担分 約5億4千万円

【地域振興事業分】

・事業費 9億3千万円

・一般財源江南市負担分(40.201%) 約3億7千万円

【ごみ処理施設建設事業等基金】

令和4年度末

令和5年度積立

令和5年度利子

令和5年度末

1,800,950,003円

200,000,000円

841,577円

2,001,791,580円

決算状況

	予算額		決算額		執行率
	201,261,000		200,841,577		99.8%
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				841,577	200,000,000

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
基金利子積立回数	回	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	令和6年度から始まる新ごみ処理施設建設工事及び地域振興事業、令和10年度以降に予定されている江南丹羽環境管理組合環境美化センター工場棟解体工事に向け、計画的に基金の積み立てと取り崩しを行う必要がある。
----	--

ー I まちづくり分野 ー

市民の足の確保

事務事業名	いこまいCAR運行事業	担当課	都市計画課
		グループ	都市政策
会計・款項目	一般・08-04-01	主要な一般事業	

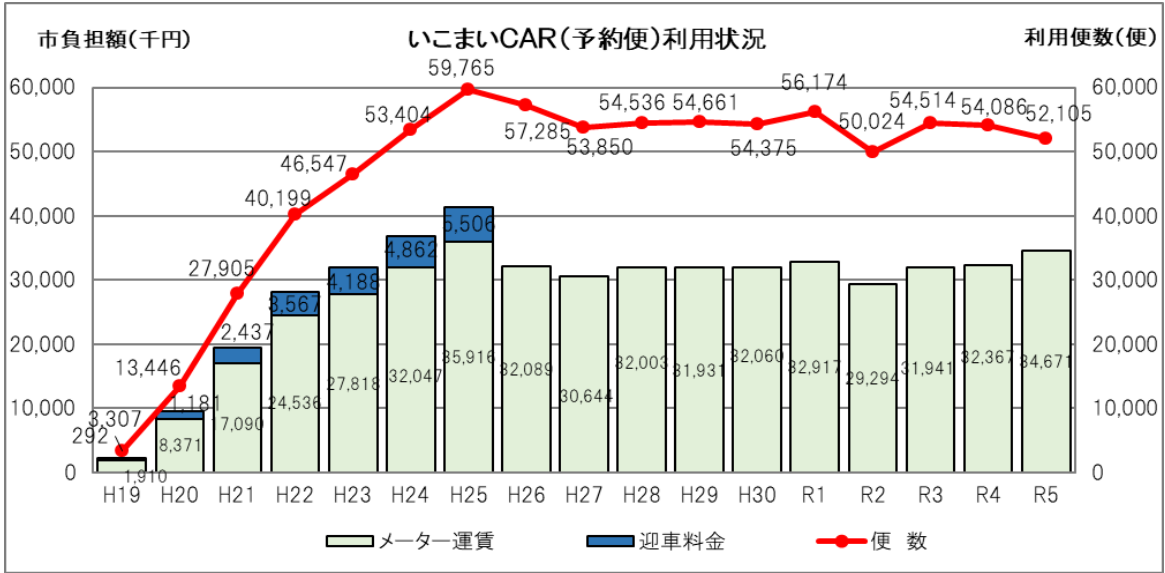
1 事業概要

めざす成果	バス路線が利用できない場合でも、公共交通サービスを利用して市内を移動できる。
事業内容	いこまいCAR(予約便)を運行する。

2 実施内容

事業実績

いこまいCAR(予約便)を運行し、広報やホームページ等で啓発を行った。



年度	メーター運賃 (千円)	迎車料金 (千円)	利用便数 (便)
H19	3,307	292	1,910
H20	14,181	8,371	13,446
H21	24,538	7,090	27,905
H22	27,818	4,188	40,199
H23	32,047	4,862	46,547
H24	35,918	5,506	53,404
H25	32,089	30,644	59,765
H26	32,003	31,931	57,285
H27	29,294	32,060	53,850
H28	32,367	34,671	54,536
H29	32,367	34,671	54,661
H30	32,367	34,671	54,375
R1	32,367	34,671	56,174
R2	32,367	34,671	50,024
R3	32,367	34,671	54,514
R4	32,367	34,671	54,086
R5	32,367	34,671	52,105

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
	38,931,000		34,670,810		89.1%
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					34,670,810

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
いこまいCARに関する広報等での啓発回数	回	2	2
いこまいCARの登録者数	人	8,881	8,900

3 取り組みにおける課題

課題	いこまいCARの利用便数はコロナ禍以前の水準まで回復しておらず、登録者数の伸びも鈍化している。主な利用者層である高齢者に周知するため、高齢者教室にて、制度説明を行うことや、免許返納者及び子育て世代を対象にチラシの配布などにより、利用促進を図る必要がある。 通院目的で平日の午前中に利用が集中しており、運行のひっ迫が懸念されるため、比較的余裕のある午後への利用促進や新たな公共交通の検討が必要である。
----	---

事務事業名	バス関連事業	担当課	都市計画課
		グループ	都市政策
会計・款項目	一般・08-04-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	バスを利用することにより、バス路線が存続している。
事業内容	路線バスの利用促進を図り、路線を維持する。

2 実施内容

事業実績

バス利用者の増加につながるよう、広報やホームページ、高齢者教室でのバスの乗り方教室の開催等により啓発を行った。また、バス路線を維持するため、江南市生活交通バス路線維持費補助金を交付した。通勤時間帯の交通渋滞による遅延の解消を図るため、令和4年10月1日ダイヤ改正を行い、運行時間を変更したことにより、遅延が解消し、利用者の利便性の向上につながった。

利用者数(令和3年度～令和5年度)

路線	R3	R4	R5
江南・病院線	138,121	150,500	165,196
江南団地A線 (古知野高校前経由)	112,323	122,104	136,545
江南団地D線 (ヴィアモール前経由)	149,273	149,697	162,442
江南団地E線 (団地経由厚生病院行)	15,932	15,145	16,510

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	56,544,000		56,544,000		100.0%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
					56,544,000	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
バス利用に関する広報等での啓発回数	回	2	2
名鉄バス(補助路線)の利用人数	人/便	7.7	8.4

3 取り組みにおける課題

課題	名鉄バスと連携し、11月8日に開催された高齢者教室にてバスの乗り方教室で利用促進を図っているが、今後の見通しとして、コロナ禍前の利用状況に戻ることは難しいと想定されることから利用促進を図るため、市主催のイベントでの路線バスの体験コーナーの実施や市内事業所への案内、広報こうなんへの掲載などの取り組みが必要である。
----	---

－ I まちづくり分野 －

中心拠点の基盤整備

事務事業名 [業務活動名]	交通結節点整備事業(布袋駅東地区) [交通結節点整備事業(布袋駅東地区)]	担当課 グループ	都市整備課 市街地整備
会計・款項目	一般・08-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	布袋駅など中心拠点へアクセスしやすくなり、駅周辺が賑わっている。
事業内容	布袋駅東地区の都市基盤等を整備する。

2 実施内容

事業実績	市道東部第280号線の整備に係る物件調査、用地取得、物件補償を実施した。 <table> <tr> <th colspan="2">凡 例</th></tr> <tr> <td></td><td>物件調査委託 1件</td></tr> <tr> <td></td><td>用地取得 128.29㎡</td></tr> <tr> <td></td><td>物件補償 1件</td></tr> </table> 						凡 例			物件調査委託 1件		用地取得 128.29㎡		物件補償 1件																																	
凡 例																																															
	物件調査委託 1件																																														
	用地取得 128.29㎡																																														
	物件補償 1件																																														
<table> <tr> <th rowspan="2">事業費 (円)</th><th colspan="2">予算額</th><th colspan="2">決算額</th><th>執行率</th></tr> <tr> <td colspan="2">53,799,000</td><td colspan="2">53,565,451</td><td>99.6%</td></tr> <tr> <th rowspan="2">決算額の内訳 (円)</th><th>国庫支出金</th><th>県支出金</th><th>地方債</th><th>その他特定財源</th><th>一般財源</th></tr> <tr> <td>14,100,000</td><td></td><td>12,600,000</td><td></td><td>26,865,451</td></tr> </table> <table> <tr> <th colspan="2">指標名</th><th>単位</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr> <td colspan="2">用地取得件数</td><td>件</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr> <td colspan="2">物件補償件数</td><td>件</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>						事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	53,799,000		53,565,451		99.6%	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	14,100,000		12,600,000		26,865,451	指標名		単位	実績値	目標値	用地取得件数		件	1	1	物件補償件数		件	1	1					
事業費 (円)	予算額		決算額		執行率																																										
	53,799,000		53,565,451		99.6%																																										
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源																																										
	14,100,000		12,600,000		26,865,451																																										
指標名		単位	実績値	目標値																																											
用地取得件数		件	1	1																																											
物件補償件数		件	1	1																																											

3 取り組みにおける課題

課 題	toko*toko*labo及び民間施設の開館に伴う交通環境の変化に伴い、布袋駅など中心拠点へアクセスしやすくなるよう市道東部第280号線の整備を完了させる必要がある。
-----	--

事務事業名 [業務活動名]	布袋駅付近鉄道高架化整備事業 [布袋駅付近鉄道高架化整備事業]	担当課 グループ	都市整備課 市街地整備
会計・款項目	一般・08-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	布袋駅付近を鉄道高架化することにより、道路交通が円滑になり、良好な市街地が形成される。
事業内容	布袋駅付近において、鉄道による踏切交通渋滞及び地域分断を解消するため、踏切を除却する鉄道高架化事業を行う。

2 実施内容

事業実績

市道南部第374号線の道路新設、東部第308号線及び中部第359号線の道路改良を完了した。



市道南部第374号線(道路新設 鉄道高架側道)

事業費 (円)	予算額		決算額			執行率	
	117,298,000		109,997,756			93.8%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
	4,100,000		21,800,000	282,700	83,815,056		

指標名	単位	実績値	目標値
道路新設工事	箇所	1	1
道路改良工事	箇所	2	2

3 取り組みにおける課題

課題	鉄道高架化事業において予定した工事はすべて完了したため、愛知県が実施する鉄道高架化事業に係る事業損失調査等が早期に完了できるよう関係者と調整する必要がある。
----	--

－ I まちづくり分野 －

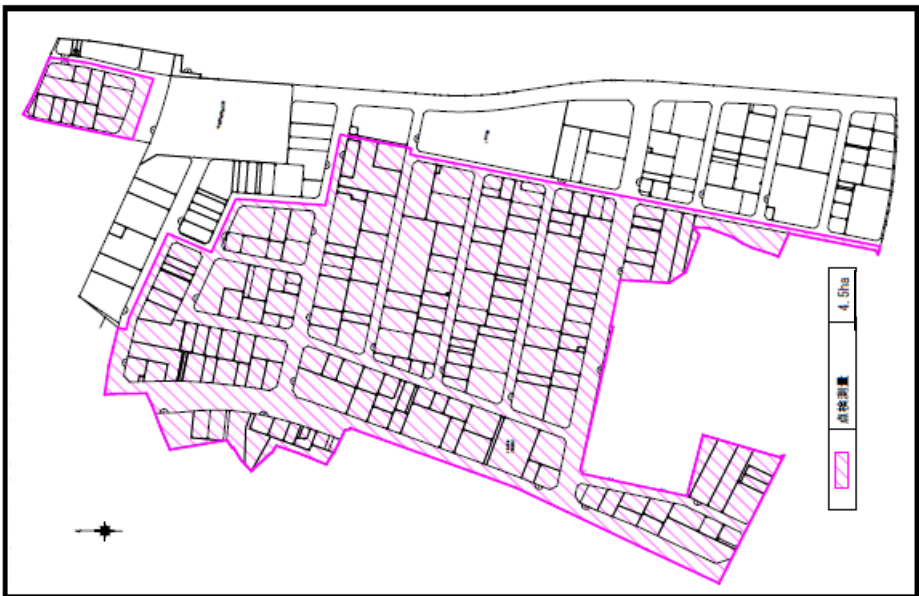
中心拠点の基盤整備

事務事業名 [業務活動名]	仮換地測量事業 [街区画地確定等事業]	担当課 グループ	都市整備課 区画整理
会計・款項目	区画・02-01-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	道路・各筆の位置を確定することにより土地区画整理事業が適確に行われていることを権利者が確認し、その財産が保全され安心して生活をしている。
事業内容	測量を行い、道路・各筆を確定する。

2 実施内容

事業実績	街区及び画地の点検測量を実施した。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額 2,838,000		決算額 2,486,000		執行率 87.6%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源 2,486,000
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	換地処分前における確認測量の実施率			%	100.0	100.0

3 取り組みにおける課題

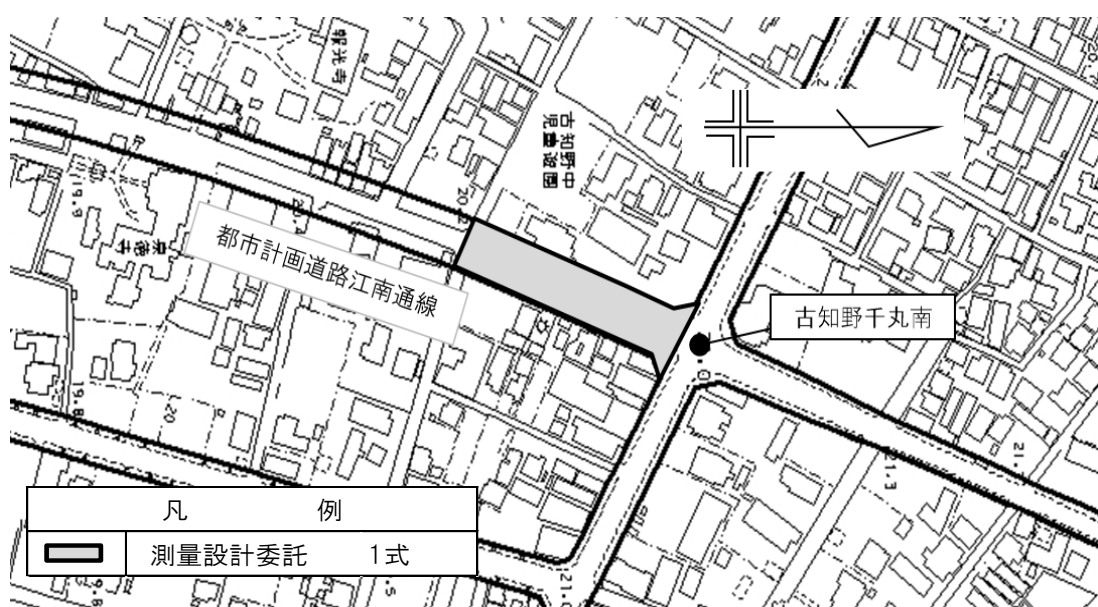
課題	本成果により策定した換地計画に基づき、換地処分を滞りなく行う必要がある。
----	--------------------------------------

事務事業名 [業務活動名]	都市計画道路整備事業(江南通線) [都市計画道路整備事業(江南通線)]	担当課 グループ	都市整備課 街路整備
会計・款項目	一般・08-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	道路を安全かつ円滑に通行できる。
事業内容	街路用地を取得し、街路整備(歩道設置・車道改築)を行う。

2 実施内容

事業実績	都市計画道路江南通線の古知野千丸南交差点付近の延長100mについて測量設計を実施した。					
	 凡 例 測量設計委託 1式					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		5,072,000		5,060,000		99.8%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
			1,820,000			3,240,000
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	測量設計委託件数		件	1	1	

3 取り組みにおける課題

課 題	安全で円滑な交通を確保するため遅滞なく整備する必要がある。
-----	-------------------------------

－ I まちづくり分野 －

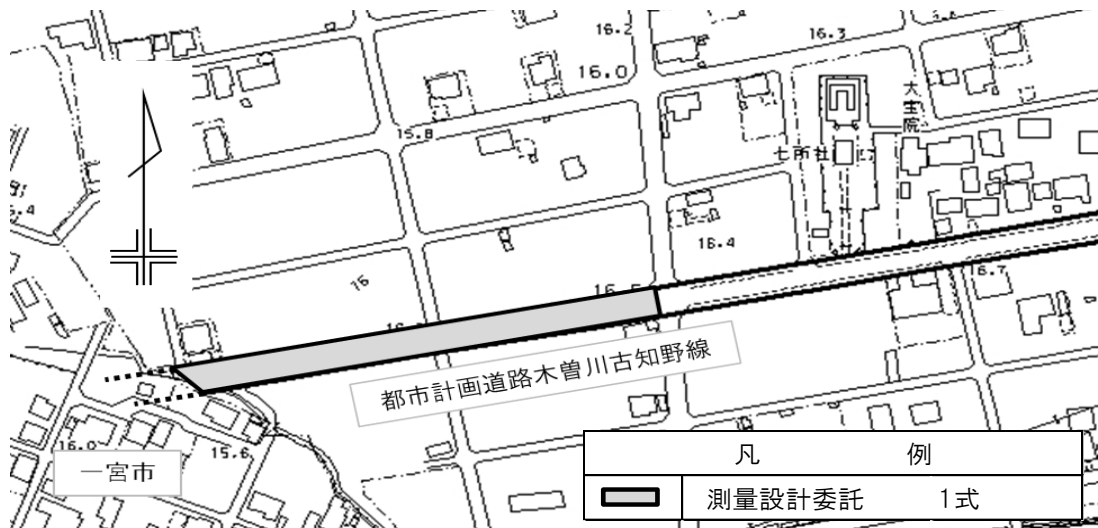
秩序ある都市計画の推進(都市整備課)

事務事業名 [業務活動名]	都市計画道路整備事業(木曽川古知野線) [都市計画道路整備事業(木曽川古知野線)]	担当課 グループ	都市整備課 街路整備
会計・款項目	一般・08-04-02	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	道路を安全かつ円滑に通行できる。
事業内容	道路整備(歩道設置・車道改築)を行う。

2 実施内容

事業実績	都市計画道路木曽川古知野線の一宮市境付近の延長200mについて、測量設計を実施した。					
	 都市計画道路木曽川古知野線 一宮市 凡 例 測量設計委託 1式					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		9,197,000		9,185,000		99.9%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		2,161,000				7,024,000
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	測量設計委託件数			件	1	1

3 取り組みにおける課題

課 題	安全で円滑な交通を確保するため遅滞なく整備する必要がある。
-----	-------------------------------

事務事業名 [業務活動名]	公園等整備等事業 [都市公園等整備事業(久昌寺公園)]	担当課 グループ	都市計画課 公園緑地
会計・款項目	一般・08-04-03	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	充実した公園緑地等を利用することにより、心にゆとりとうるおいのある生活ができる。
事業内容	公園緑地等を計画的に整備し、充実させる。

2 実施内容

事業実績	久昌寺跡公園に遊具を設置し、広場の整備を実施した。					
	 					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		35,722,000		32,415,900		90.7%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						32,415,900
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	整備工事を行う公園数			公園	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	公園の整備に伴い公園面積が広がったため、市民の憩いの場として魅力の向上を図る必要がある。
----	--

－ I まちづくり分野 －

都市公園等の整備推進

事務事業名 [業務活動名]	公園等整備事業((仮称)1号公園) [都市公園等整備事業((仮称)1号公園)]	担当課 グループ	都市計画課 公園緑地
会計・款項目	一般・08-04-03	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	充実した公園を利用することにより、ゆとりとうるおいのある生活ができる。
事業内容	布袋駅周辺の区画整理事業地内に計画されている公園を整備する。

2 実施内容

事業実績	仮称1号公園に遊具を設置し、芝生広場などの整備を実施した。					
	 					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		103,237,000		103,182,020		100.0%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		40,500,000		43,600,000		19,082,020
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	公園整備工事件数			件	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	公園内に整備したオープンスペースの活用方法について、検討する必要がある。
----	--------------------------------------

事務事業名 [業務活動名]	道路施設長寿命化事業 [道路施設長寿命化事業]	担当課 グループ	土木課 道路整備
会計・款項目	一般・08-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	道路施設の長寿命化が推進され、道路を安全で快適に通行し続けられる。
事業内容	道路施設を点検・診断し、計画的・効率的な維持管理を実施する。

2 実施内容

事業実績

江南市道路施設長寿命化計画に基づき、橋りょう41橋、歩道橋1橋について定期点検を実施し、般若用水14号橋、石堤橋、四ツ谷用水1号橋、中橋、無名橋30について橋梁補修設計を実施し、青木川9号橋、両高屋1号橋、無名橋14、般若用水8号橋、白木橋について橋梁補修工事を実施した。

また、幹線道路修繕計画を策定し、市道後飛保和田線について幹線道路舗装工事を実施した。

令和5年度 定期点検結果一覧表

(単位: 橋)

判定区分	橋梁数
I 健全	33
II 予防保全段階	8
III 早期措置段階	0
IV 緊急措置段階	0
合計	41

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	124,559,000		111,052,264		89.2%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	28,010,000		24,900,000	12,544,400	45,597,864	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
橋りょう点検件数	橋	41	41
橋りょう工事件数	橋	5	5

3 取り組みにおける課題

課 題	橋梁、道路舗装等の道路施設について、点検・調査結果をもとに修繕など必要な措置を講じる必要がある。
-----	--

適切な開発許可と建築指導、木造住宅耐震化の促進及び空き家等対策の推進

事務事業名	民間木造住宅耐震補強事業	担当課	建築課
		グループ	建築指導
会計・款項目	一般・08-01-02	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	家屋等の耐震改修・補強・解体をすることにより、被害を最小限にし、安全で安心な住宅を確保することができる。
事業内容	家屋等の耐震補強や解体に一定額の補助を行う。

2 実施内容

事業実績

民間木造住宅の耐震改修補助申請の審査及び検査を行い一定額の補助をした。また、民間建築物ブロック塀等撤去費補助金交付要綱に基づきブロック塀等の撤去費に対して補助を行った。

民間木造住宅耐震改修実績（ブロック塀等撤去除く）

年度	改修累計棟数	改修実施率
15年度	4	0.1%
16年度	23	0.6%
17年度	54	1.4%
18年度	76	2.0%
19年度	95	2.5%
20年度	110	2.9%
21年度	116	3.0%
22年度	125	3.3%
23年度	185	4.8%
24年度	205	5.4%
25年度	232	6.1%
26年度	243	6.3%
27年度	254	6.6%
28年度	273	7.1%
29年度	292	7.6%
30年度	303	7.9%
31年度	320	8.4%
32年度	333	8.7%
33年度	349	9.1%
34年度	363	9.5%
35年度	379	9.9%

※要耐震改修棟数3,830棟
(江南市戦略計画より)

令和5年度補助実績(内訳)

- ・耐震改修費 2棟
- ・段階的耐震改修費 0棟
- ・耐震シェルター整備費 0棟
- ・解体工事費 14棟
- ・ブロック塀等撤去費
申請件数 3件
総延長 79m

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
	12,984,000		5,222,814		40.2%
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	2,609,200	1,285,000			1,328,614

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
耐震改修棟数	棟	2	7
解体数	棟	14	20
耐震啓発ダイレクトメール配布	式	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	江南市民間木造住宅段階的耐震改修費補助金交付要綱及び江南市民間木造住宅耐震シェルター整備費補助金交付要綱を整備しているが、申請実績が少ない状態である。民間木造住宅の耐震等に加え、地震等による倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去を促してきたが、まだ危険性のあるブロック塀が市内にある。
----	---

－ I まちづくり分野 －

適切な開発許可と建築指導、木造住宅耐震化の促進及び空家等対策の推進

事務事業名 [業務活動名]	空家等対策推進事業 [空家等対策推進事業]	担当課 グループ	建築課 営繕・住宅
会計・款項目	一般・08-01-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	市内に点在している問題のある空家等に対する施策を推進し、地域住民の生命、財産を保護し生活環境を保全することができる。
事業内容	江南市空家等対策計画に基づき、空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。

2 実施内容

事業実績	管理不全の空き家に関する通報等に対して、江南市空家等対策計画に基づき指導等の対応をした。 江南市空家等対策協議会を開催した。 ・令和5年度開催回数:1回 江南市危険空き家解体工事費補助金交付要綱に基づき、空き家の解体工事費に対して補助を行った。 ・令和5年度交付件数:3件(交付金額:20万円×3件=60万円) 租税特別措置法に基づく、被相続人居住用家屋等確認申請書を審査し、確認書を交付した。 ・令和5年度交付件数:15件 民間事業者との協定に基づき、官民協働で「空き家の適正管理に関するパンフレット」を無料で300部作成した。 愛知県司法書士会と空家等対策の推進に関する協定を締結した。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		1,111,000		651,573		58.7%
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		300,000	150,000			201,573
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	空家等対策協議会開催回数(進捗状況協議)			回	1	1
	空き家に関する相談件数			件	140	50
	その他の空き家率			%	4.0	3.7

3 取り組みにおける課題

課題	管理不全の空き家に対する措置に多くの時間を要している。特に、所有者等が多数存在している場合や土地と建物の所有者が異なる空き家については、売買等の流通が困難な場合が多く、苦慮している。関係法令等に基づく効果的な措置の手法について、江南市空家等対策協議会の中で協議するなど研究する必要がある。
----	--